

持続可能
創業以来

2025
進捗報告



ATG®にとって持続可能性は単なる取り組みではなく、手袋を設計・製造・提供する上での基盤です。

6,000人以上の献身的な従業員、スリランカにある9つの工場、そして国際的な存在感を通じて、弊社は、革新・品質・人と地球への責任・長期的なパートナーシップという価値観を指針としています。

本報告書では、温室効果ガス排出の削減や再生可能エネルギーの拡大、循環型生産システムの推進、従業員や地域社会への取り組み強化といった、2024年に達成した進展を紹介しています。

弊社にとって持続可能性は、単に基準を満たすことではありません。それは、性能と責任を両立させ、持続的な影響を生み出すことなのです。

会社概要

ATG®について

ATG®は、人と地球への配慮を念頭に置いて設計・製造された高性能手袋の世界的リーダーです。

弊社の従業員：

6,000人以上の献身的な従業員が、弊社の事業の中核を担っています。

弊社の拠点：

スリランカに9つの最先端工場を持ち、グローバルに展開することで、世界中のプロフェッショナルの皆さまに製品をお届けしています。

弊社の目的：

弊社は、革新・品質・快適さ・防護を兼ね備えた手袋を作り、環境への影響を減らしつつ、地域社会を支援しています。

弊社の価値観：

革新・品質・責任・パートナーシップ

弊社の活動はすべて、「責任と成果は常に両立すべきである」という、ひとつ信念に基づいて行われています。



リーダーシップメッセージ

企業の持続可能性とコンプライアンス



ATG®では持続可能性は常に活動の中心にあります。それは単なる取り組みではなく、弊社の本質の一部であり、手袋の設計・製造・提供のあり方を形づくっています。

排出削減、再生可能エネルギーの拡大、人材への投資における進展は、成長は達成でき、またそうしなければならないことを示しています。弊社が作るすべての手袋には責任が込められています。それを着用する人々に対して、弊社を支えてくださる地域社会に対して、そして弊社全員が共有する地球に対してです。

弊社が達成してきた節目－ISO 26000「ロールモデル」認定、LEEDゴールド認証、太陽光エネルギーの拡大、社会的プログラムの強化－は、終着点ではなく、持続可能な未来というビジョンへと続く通過点です。

弊社の誓いは明確です。人と地球に配慮しながら、革新と品質を実現します。チーム、パートナー、地域社会とともに、責任と革新が共存する未来を築き続けます。

John Taylor
会長

Fazal Abdeen
代表取締役

持続可能性は単なる取り組みではなく、弊社の事業の在り方そのものです。



弊社の誓い

企業の持続可能性とコンプライアンス

ATG® は責任ある手袋製造の未来を引き続きリードしていきます。2040年までに、弊社は排出量のネットゼロを達成し、完全な循環型モデルを運営し、すでにグローバルサプライチェーン全体に組み込まれている倫理基準をさらに強化します。



弊社の使命

企業の持続可能性とコンプライアンス



弊社はこの歩みを新たに始めているのではなく、すでに進めているのです。ATG® はすでに、よりクリーンで公正、そして持続可能な未来への明確な道筋にあり、実際に測定可能な進歩を通じて業界を変革しています。弊社は、「エネルギー効率・再生可能エネルギー・カーボンオフセット・プロジェクトによる温室効果ガス排出を削減」するために、

すでに進行中の取り組みを強化し、拡大しています。

100%持続可能な素材を用いて循環性を設計し、真の循環型経済を支える完全なクローズドループ型サプライチェーンを構築しています。

EU CSRD、ISO、LCA、EcoVadis®、SBTi、SMETA 4-Pillar、FSC®、GRI など世界の主要な持続可能性基準に準拠し、説明責任を果たします。

人と環境の価値を尊重し、働く人々の幸福、倫理的な労働慣行、そして事業を行う地域での地域支援を推進します。

弊社は単に手袋を製造しているのではありません。
弊社は真に責任ある防護の未来を創っているのです。



温室効果ガス排出とカーボンニュートラル



第1回比

温室効果ガス (GHG) 排出削減は、ATG® の持続可能性戦略の中心にあります。確固たるデータと国際的に認められた基準に基づき、弊社のアプローチは、2040年までにネットゼロ(温室効果ガス排出実質ゼロ)を達成するという目標に向けたあらゆる段階で、説明責任を果たし、透明性を維持します。

2025

2022年、ATG® は ISO 14064-1 認証を取得し、排出量を測定・検証するための国際的に認められた基準を確立しました。この認証により、進捗を正確に監視でき、削減が信頼できるものであり、かつ独立して検証されることが保証されます。

基準値を設定して以来、弊社は温室効果ガスの総排出量を17%削減しました。これは、施設全体にわたる効率改善、廃棄物管理の向上、排出監視および検証のためのより優れたシステムの導入の組み合わせによって実現しました。

23/24

スコープ1

弊社の生産施設および社用車からの排出量

20,448 (CO2換算トン)

スコープ2

購入したエネルギーによる排出量

19,607 (CO2換算トン)

スコープ3

バリューチェーン活動から生じる排出量

66,125 (CO2換算トン)

今後に向けて、弊社のロードマップは、まず事業活動からの直接排出のさらなる削減に重点を置き、その後、より広範なサプライチェーンへの影響に拡大します。

検証済みデータを行動の指針として、弊社は長期的な気候目標を達成するために必要な基盤を構築しつつ、事業活動の強靭性と責任を強化しています。

2030年までに

-40%

削減





再生可能エネルギーへの移行



第1段階

再生可能エネルギーの拡大は、ATG® が環境負荷を削減するために用いている最も効果的な方法のひとつです。2024年から2025年にかけて、弊社はコガッラ (Koggala) とワトウピティワラ (Wathupitiwala) に新しい太陽光発電所を稼働させ、すでに事業全体における再生可能エネルギーの割合を高めています。

これらの投資は、化石燃料への依存を減らすだけでなく、エネルギー・システムをより強靭でコスト効率の高いものにします。これらのプロジェクトに伴って導入されたエネルギー効率化対策により、発電された再生可能エネルギーのすべてが最大限の効果を発揮します。

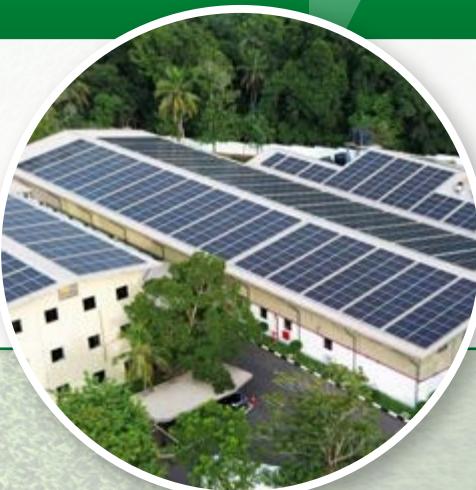
太陽光発電容量の拡大は、弊社のより広範なネットゼロへの取り組みにおける明確な前進を示しています。各設備に導入することで、クリーンエネルギーを生産プロセスの中心に組み込み、排出量を削減しつつ、事業活動の長期的な持続可能性を支えることができます。

再生可能エネルギー

ATG® グループ全体
99,866 kWh (/月)

電力需要

ATG® グループ全体
3,578,005 kWh (/月)



再生可能エネルギー
>30%
2030 年までに

水資源管理



2025

ATG®では、水の責任ある利用の重要性を理解しています。水は弊社の生産プロセスに不可欠ですが、地域社会や生態系と共有する資源でもあるため、慎重な管理が持続可能性戦略の中心となっています。

弊社は自社の廃水処理施設を運営しており、すべての排水が輸出加工区(EPZ)の共同廃水処理施設に放流される前に、BOI(投資委員会)の環境基準に従って処理されることを保証しています。この取り組みにより、弊社の事業活動から排出される水が環境や周辺の地域社会に害を及ぼさないことを保証します。

さらに、弊社は逆浸透(RO)システムを導入し、約500m³の水をリサイクル・再利用できるようにしています。これにより、新たな淡水の取水需要を大幅に削減し、全体的な消費量を抑えるとともに、運用コストも低減しています。

このことは、環境管理と効率性が両立できることを証明しています。

これらの取り組みによって、ATG®は自然の水資源への影響を最小限に抑え、産業活動が環境と責任あるかたちで共存できることを示しています。

500 m³

一日当たりの平均リサイクル
水量

2030年までにリサイクル率

30% 2030年までに
超を達成



持続可能な設計と包装



ATG®では、最も持続可能な製品とは長持ちする製品であると考えています。そのため、弊社の手袋は長期耐久性、快適さ、性能を備えるよう設計されており、ユーザーにより大きな価値を提供すると同時に、廃棄物と環境負荷を削減します。

耐久性を考慮した設計

独立した試験の結果、ATG®の手袋は業界平均の最大5倍の耐久性があることが示されています。長持ちする手袋は、交換回数の削減、廃棄物の削減、サプライチェーン全体における資源利用の削減につながります。

責任ある素材

弊社は FSC®認証素材の使用を拡大し、環境負荷の低い次世代繊維やコーティングを取り入れるためにサプライヤーと協力しています。これらのパートナーシップにより、持続可能性が原材料から最終生産まで組み込まれることが保証されます。

設計段階からすでに組み込まれている快適性と安全性

持続可能性とは、労働者が信頼できる製品を意味します。すべての ATG® 手袋は REACH 規則に準拠し、OEKO-TEX® Standard 100 によって認証され、有害物質を含まないことが保証されています。さらに、Skin Health Alliance の認証を受けており、弊社の手袋が皮膚に触れても安全であることが第三者からも保証されています。

製品影響の測定

弊社はライフサイクルアセスメント (LCA) を実施し、製品の環境影響を生産から廃棄まで把握しています。これらの評価によって、排出量、エネルギー、水使用における改善できるようになり、ATG® の各新世代手袋が労働者と地球の双方にとってより良い働きをします。



革新と循環型経済

第1段階

2025

ATG® は、廃棄物を削減し、資源を可能な限り長く使用し続ける循環型モデルへの移行に取り組んでいます。弊社のアプローチは、慎重な廃棄物管理、リサイクル、クローズドループシステムの開発を組み合わせ、環境負荷を最小限に抑えます。

責任ある廃棄物管理

弊社はすべての施設において厳格な廃棄物管理を実施し、固体および液体廃棄物が環境規制および最善慣行に従って処理されることを保証しています。

リサイクルと再利用

先進的なシステムとプロセスに投資することで、弊社は事業内で大量の廃棄物をリサイクルすることができています。これには、可能な限り工程資材を再利用することが含まれ、資源利用の集約度を下げ、外部処理に回す廃棄物量を減らしています。

循環型社会に向けて

弊社の継続的な取り組みは循環性の原則に基づいており、廃棄物を源から減らし、素材のライフサイクルを延ばし、クローズドループでの再利用を可能にするプロセスを設計しています。これらの取り組みにより、ATG® は効率的であるだけでなく、ますます持続可能な生産システムを構築しています。

ATG® にとって循環性はスローガンではなく、設計原則です。弊社は従来の「取るー作るー捨てる」というアプローチを超えて、資源を回収・再利用・リサイクルする仕組みを作り、資源を循環に保ち、あらゆる段階で廃棄物を減らしています。

ゴム廃棄物発生量

98,645 MT

ゴム廃棄物再利用量

48,715 MT



革新と循環型経済

廃棄物を環境に流すというループを断ち切る

弊社は社内で廃棄物の分別と回収システムを導入し、大量の生産廃棄物をリサイクルし、埋立処分に回る量を着実に削減しています。弊社の目標は明確です — 埋立廃棄物ゼロです。弊社では、月平均でゴム廃棄物の49%をすでにリサイクルしており、貴重な資源を循環させています。

目的あるイノベーション

ATG® のすべてのイノベーションは、「これがどのように仕事をより安全に、よりスマートに、より持続可能にできるか」というシンプルな問い合わせから始まります。2024～25年には、次の取り組みを通じて循環型施策を拡大しました。

- 手袋製造廃棄物をリサイクルゴム製の履物に再利用。
- リサイクルゴムからエコ塗料を開発。
- FSC®認証段ボールや簡易包装を含むグリーンパッケージソリューションを導入。

特筆すべき進展は、手袋包装のポリエチレン袋を紙バンドに置き換えたことであり、2024年だけで1,632.46 kgのポリエチレン使用を削減しました。これは、プラスチックフリー包装と持続可能な調達への取り組みにおける重要な節目となります。

未来に向けた研究

ケンブリッジ大学での博士課程支援を含む大学や業界専門家との連携を通じ、弊社は材料科学と持続可能な手袋技術を発展させています。

これらのプロジェクトは、将来の製品を最初から循環性を考慮して設計し、廃棄物を生じさせる前に削減する方法を探っています。



人材

労働力と多様性



2025

ATG® の手袋の背後には、6,000人以上の意欲ある従業員の存在があります。弊社は、成功が製品そのものだけでなく、それを作り出す人々の幸福、多様性、そして成長にかかっていると信じています。

人材の力を引き出す

弊社は、安全で、公正で、支援的な職場づくりに尽力しています。弊社の施設は、労働慣行、環境への影響、ビジネス倫理を含めた評価を行う SMETA 4-Pillar認証をはじめ、国際的な労働安全衛生基準に準拠しています。

多様性の推進

多様性は弊社の文化を強化し、イノベーションを推進します。弊社は全従業員において、あらゆるレベルでの男女バランスと平等な機会を積極的に推進しています。製造現場から管理職まで、ATG® は誰もが活躍できるインクルーシブな職場を構築しています。

スキルと成長

継続的な研修と人材育成プログラムを通じて、弊社は従業員のスキルと未来に投資しています。大学や業界の専門家との連携により知識基盤を高め、従業員が会社とともに成長するために必要なツールを確実に提供しています。

地域社会との関わり

弊社の責任は、工場の中だけにとどまりません。ATG® は、事業を展開する地域において、教育、健康、社会的進歩を促進する地域活動に取り組んでいます。



ATG® グループ全体で、

>6.000

人以上の従業員を
雇用しています。



「ロールモデル」

南アジアで初めて、また産業用手袋製造業界で世界初となるこの認定を受けた企業です。

労働者の幸福



従業員の働きがいと満足度

ATG®では、従業員の働きがいと満足度を最優先事項としています。

前向きで健全な職場文化を築くための当社の取り組みは、「Great Place to Work」認証や ISO 26000 認証といった権威ある賞の受賞によって高く評価されています。これらの栄誉は、従業員一人ひとりが尊重され、価値を認められ、自信を持って働くような支援的で包摂的、かつ倫理的に責任ある職場環境づくりに取り組む、私たちの揺るぎない姿勢を示すものです。

チームメンバーの幸福と成長を優先することで、企業の社会的責任と持続可能な実践に強く焦点を当てつつ、弊社は革新と卓越性を推進し続けています。

給与と福利厚生

弊社は、業界の給与水準や労働市場の動向を考慮し、同様の職務に対する市場基準を反映した競争力のある給与を提供することに尽力しています。弊社の目標は、従業員とその家族の基本的な生活を満たしつつ、自由に使える収入を可能にする、公正かつ公平な報酬を提供することです。この給与方針は、優秀な人材を惹きつけ、動機付け、定着させることを目的としており、人事部門が管理を監督し、各部門長が実施するための指針が定められています。

賃金審議会がある場合には、弊社はその最低勧告額を上回る給与を保証します。また、毎年、生活賃金の評価を実施し、従業員の基本給との間に生じる格差を解消するよう努めています。報酬は、法定最低基準を遵守しつつ、個々の資格や経験に応じて設定されます。

地域社会との関わり



弊社の責任は工場の現場を超えて広がっています。弊社は生活し働く地域社会と深くつながっており、進歩は共有されるべきだと考えています。教育、健康、社会福祉に投資することで、人々に今日の利益をもたらし、将来の世代により強固な基盤を築く持続的な機会を創出することを目指しています。

教育とスキル

弊社は教育が持続可能な発展の礎であると信じています。ATG®は、学校施設の改善を支援し、若者が学業を続けられるよう奨学金を提供しています。また、大学と協力して学習経路を強化し、次世代の革新者に機会を創出しています。

健康と福祉

健康な地域社会は、強靭な地域社会です。ATG®は従業員だけでなく、その家族や地域社会にも医療支援を提供しています。啓発プログラムや医療施策は、基本的なサービスへのアクセスを改善し、長期的な福祉を促進します。

社会的発展

弊社の取り組みは、教育や健康の枠を超えて広がっています。弊社は、地域の施設を支援することから、社会的包摂と機会を生み出す取り組みを支援することまで、日常生活を向上させるインフラや地域プロジェクトに投資しています。

弊社は単に手袋を製造するのではなく、弊社を支えてくれる人々や地域社会の未来を築いています。



地域社会との関わり

より健康で栄養のある国に向けて

2024年、ATG®ハンドケア・コガラはスリランカのハバラドウワにあるマーティン・ウィクラマシンゲ学校で「より健康で栄養価の高い国を目指して」イニシアチブを正式に開始しました。このイニシアチブは、学校を拠点とした健康クラブの設立、家族連れでも参加しやすく経済的にも負担の少ない健康習慣の導入、そして地域全体での栄養の重要性への意識向上を目指しています。このイニシアチブはATG®の社会持続可能性の柱の一つであり、スリランカの恵まれない学童の栄養状態の改善に尽力しています。

この取り組みは、2024年11月5日の公式イベントで開始されました。ATG®の代表者、教育省、保健省、そしてSUNPFの関係者が、マーティン・ウィクラマシンゲ学校の校長と職員と面会し、プログラムを開始しました。校長のM.P.マナンペリ氏は、この機会を利用して、ATG®による学校における週1回の給食配布プログラムが、生徒の毎日の出席率と全体的な健康状態の改善にどのように貢献しているかを説明しました。

ATG®は2024年11月より、「より健康で栄養価の高い国を目指して」プログラムを、長年にわたり恵まれない学校を支援してきた工場がある他の地区にも拡大し始めました。SUNPFの戦略的支援を受け、ATG®はスリランカ全土で持続可能な地域主導の栄養改善のための、再現可能なモデルの構築を目指しています。



ガバナンスと責任

ESG コンプライアンスと認証



真の持続可能性は、透明性と検証可能性を備えていなければなりません。そのため、弊社の事業は世界で最も信頼される ESG 基準に準拠しており、環境管理から従業員の福祉、サプライチェーンの倫理までを網羅しています。

弊社は品質、環境パフォーマンス、健康と安全に関する ISO 9001、14001、45001 認証を維持しており、ISO 14064 により温室効果ガス報告が正確かつ独立して検証されることを保証しています。さらに、SMETA 4-Pillar 監査、EcoVadis® 評価、GRI 準拠によって、グローバルなベンチマークと説明責任が確保されています。

弊社の取り組みは、事業運営にとどまらず、施設の建設方法にまで及んでいます。2025年には、スリランカのトウピティラ拠点が LEED ゴールド認証を取得しました。これは、電力使用量を5%削減、水消費量を6%削減、廃棄物の90%をリサイクルに回すといった数値で裏付けられた進歩を示す大きな成果です。これらの取り組みにより、温室効果ガス排出量が5.5%削減され、高度な過技術を通じて大気の質も改善されました。LEED は単なる認証にとどまらず、持続可能な設計が日常にどのような影響を与えるかを示しています。

製品レベルにおいて、ATG® の手袋が皮膚や環境に安全であるという安心を着用者に提供しています。独立した試験により、REACH 規則、OEKO-TEX® Standard 100 への準拠、そして Skin Health Alliance による皮膚科学的認証が保証されています。これらの認証は、弊社の製品が効果的であるだけでなく、責任を持って作られているという安心を提供します。



ガバナンスと責任

ガバナンスと倫理

強固なガバナンスと倫理的責任は、ATG® の事業運営の基盤です。弊社のアプローチは、透明性、説明責任、誠実性に基づいており、取締役会から工場現場までの意思決定を導く原則です。

弊社は国際的に認められたガバナンス基準を遵守し、労働慣行、環境影響、健康と安全、ビジネス倫理を評価する SMETA 4-Pillar を含む厳格な外部監査を受けています。これらの評価は、弊社の方針が単なる文書ではなく、組織のあらゆるレベルで実際に実施されていることを保証します。

倫理的な行動はサプライチェーンにも及びます。弊社は内部と同様に、パートナーにも高い基準を求め、公正な労働慣行、安全な労働環境、責任ある調達を保証しています。強制労働や児童労働に対する方針は厳格に適用され、定期的な監視によってリスクを早期に特定し対応しています。

弊社のガバナンス枠組みは、ステークホルダーとの公開性も重視しています。GRI（グローバル・レポートинг・イニシアチブ）や EcoVadis® といった枠組みに準拠することで、持続可能性の成果について透明で比較可能な報告を行っています。この説明責任への取り組みは、従業員、顧客、パートナーすべてとの信頼を強化します。

ガバナンスと倫理は単なるコンプライアンスではなく、長期的な事業の成功は人と地球への尊重とともににあるべきだという弊社の信念を反映しています。



今後の展望

課題と機会

持続可能性の進展は決して単純な道のりではありません。ATG® が変革を続ける中で、弊社はロードマップを形成する重要な課題に直面すると同時に、革新と成長の明確な機会も得ています。

課題

世界中のステークホルダーの期待に応えることは、容易ではない大きな課題です。EU グリーンディール、パリ協定、SBTi、CSRD などの枠組みに準拠するためには、継続的な監視と整合性が必要です。

同時に、エネルギー・水・廃棄物における環境影響を削減するという圧力は、運営上の課題をもたらします。原材料調達から製品寿命終了時の回収まで、大規模に循環型を組み込むことは継続的な課題であり、とりわけ持続可能な製品に対する顧客の需要が高まる中では困難です。

機会

これらのプレッシャーは、リーダーシップを発揮するための機会にもなります。循環型経済の取り組みへの投資や持続可能な素材の開発は、ATG® が新規資源への依存を減らしつつ、コストと影響を抑える位置づけとなります。

顧客や規制当局との協力によって強化されたこれらの取り組みは、革新を加速させ、最高水準の責任と性能を満たす製品の創出を可能にします。

顧客や規制当局との連携によって強化されたこれらの取り組みにより、当社はイノベーションを加速し、責任とパフォーマンスの最高基準を満たす製品を生み出すことができます。

今後の展望

これからの目標と道筋

今後の道のりは、大きな目標によって定義されています。ATG® は、持続可能性の成果を強化し、2040年までにネットゼロへ向けた歩みを加速するための明確な目標を設定しました。

これからの目標には次のものが含まれます。

- ・ 全事業において再生可能エネルギーの利用を拡大すること。
- ・ 世界的な気候コミットメントに沿って温室効果ガス排出量をさらに削減すること。
- ・ 循環型経済の原則を組み込み、廃棄物を最小限に抑え、資源を継続的に再利用すること。
- ・ 研究と協力を通じて持続可能な素材開発を推進すること。
- ・ 社会的責任プログラムを拡大し、従業員の幸福と地域社会の発展に重点を置くこと。

今後の道筋には、継続的な革新、投資、説明責任が必要です。EU グリーンディール、CSRD、SBTi といった国際的枠組みを統合することで、ATG® は自社の行動が測定可能で透明性を備え、国際的な最良慣行に沿うことを保証しています。

これは単に弊社のロードマップではなく、責任と性能が両立する手袋製造の未来を形づくるという弊社のコミットメントです。





詳細

atg-glovesolutions.com/sustainability

弊社にまでお問い合わせください：
sustainability@atg-glovesolutions.com